

平成30年度 第3回 大森警察署協議会 議事概要

開催日時 平成30年12月13日 午後03時00分～午後05時00分

開催場所 当署 4階講堂
出席者 協議会委員 8名
署長ほか 3名

内容

会議に先立ち、地域課長、生活安全課長の出席について各委員から了承を得た。

[業務説明]

- 1 各課の業務説明
 - (1) 警務課
警察官採用業務、犯罪被害者支援への広報啓発活動及び署員に対する教養状況について説明した。
 - (2) 交通課
交通安全対策、管内の交通事故発生状況等について説明した。
 - (3) 警備課
各種警備実施状況について説明した。
 - (4) 地域課
検挙実績、ふれあい連絡協議会の活動、警察官の育成等について説明した。
 - (5) 刑事組織犯罪対策
刑事部門及び組織犯罪対策部門の検挙状況について説明した。
 - (6) 生活安全課
特殊詐欺被害防止をはじめとする各種防犯対策について説明した。
- 2 協議会からの要望に対する取組結果
 - (1) 平成30年度第2回会議において出された「大森警察署ホームページ等を活用し、住民が関心のある管内の特殊詐欺発生状況等を掲載し、広報啓発に努めてもらいたい。また、高齢者が容易にアクセスできるよう、QRコードを利用したアクセスを検討してもらいたい」旨の要望については、大森ホームページ上における「特殊詐欺対策」コンテンツ、専用QRコードの作成等について説明した。
 - (2) 平成30年度第2回会議において出された「ふれあい連絡協議会において、ふれあいポリスをはじめとする警察官が町内会及び商店街の会長と連携を取り、集客時間帯における自転車の押し歩き等の商店街独自ルール作りに助言いただくなど、自転車のマナー向上を図ってもらいたい」旨の要望については、管内商店街に対する協力依頼、駅近くの路上における自転車マナーに係る看板設置等について説明した。

[警察署の業務に関する意見等の聴取]

- 1 署長から協議会への説明内容
特殊詐欺、自転車盗の犯罪被害防止対策について
 - (1) 特殊詐欺、自転車盗等の発生状況（都内、大田区）
 - (2) 特殊詐欺、自転車盗難防止対策
について説明した上で、更なる取組のあり方等について意見を求めた。
- 2 警察署協議会からの意見要望等
特殊詐欺、自転車盗の犯罪被害防止対策について
 - (1) 特殊詐欺防止対策について
被害防止のチラシを町内会会長に対して、その世帯数に見合った部数を渡し、全世帯に行き渡るようにするとともに、公共の場所にも置き、多くの人の目にとまるようにしていただきたい。
 - (2) 自転車盗難防止対策について
駅周辺だけでなく、京急線沿線の道路や商店街に対しても、警察官のパトロール強化やシルバー人材センター職員の活用をして自転車の盗難防止に努めていただきたい。
また、管内の自転車販売店や公共駐輪場に対して、自転車の施錠を促す広報啓発ポスターの掲示等をしていただきたい。

[その他の意見要望等]

なし

その他

詳細な会議録については、各警察署及び警視庁情報公開センターにおいて閲覧することができます。

平成30年度 第2回 大森警察署協議会 議事概要

開催日時 平成30年09月19日 午後01時00分～午後03時15分

開催場所	大森警察署4階講堂	出席者	協議会委員 8名 署長ほか 4名
------	-----------	-----	---------------------

内容

会議に先立ち、交通課長、地域課長、生活安全課長の出席について各委員から了承を得た。

[業務説明]

- 1 各課の業務説明
 - (1) 警務課
警察官採用業務、被害者支援への広報啓発活動及び署員に対する教養状況について説明した。
 - (2) 交通課
管内の交通事故発生状況、各種交通事故防止対策、交通事故情報発信等について説明した。
 - (3) 警備課
各種警備実施及び各種警備訓練実施について説明した。
 - (4) 刑事組織犯罪対策課
刑事部門及び組織犯罪対策部門の検挙状況について説明した。
 - (5) 生活安全課
生活安全部門における検挙状況、特殊詐欺被害防止対策、少年非行防止対策、サイバーセキュリティ対策等について説明した。
 - (6) 地域課
検挙実績、ふれあい連絡協議会の活動状況並びに若手警察官育成のための各種訓練及び教養状況について説明した。
- 2 協議会からの要望に対する取組結果
 - (1) 平成30年度第1回会議において出された「高齢者に対する特殊詐欺被害防止対策として、関係機関との連携、効果的な貸出用の自動通話録音機の増設をしてほしい」旨の要望については、区役所、民間企業との連携のほか、区役所から貸出用自動通話録音機のさらなる提供を受ける予定である旨を説明した。
 - (2) 平成30年度第1回会議において出された「交番のホワイトボード等に被害状況等の掲示をお願いしていたが、引き続き記載をしてもらい、来所者や通行人、付近住民が分かるようにしてほしい」旨については、各交番のホワイトボードを新調して、特殊詐欺、侵入窃盗、自転車盗の管内発生件数を掲載し、毎朝更新している旨を説明した。

[警察署の業務に関する意見等の聴取]

- 1 署長から協議会への説明内容
 - (1) 秋の全国交通安全運動の効果的推進について
交通安全運動の重点
交通人身事故発生抑止目標
安全運動に伴う広報啓発活動
 - (2) 地域住民とのふれあい活動の推進について
ふれあい連絡協議会の活動状況
各種広報啓発活動
地域安全活動

以上について説明した上で、更なる取組のあり方等について意見を求めた。
- 2 警察署協議会からの意見要望等
 - (1)、(2)について
署長から説明があったとおりに取り組んでいただきたい。
また、ふれあい連絡協議会において、ふれあいポリスをはじめとする警察官が町内会及び商店街の会長と連携を取り、集客時間帯における自転車の押し歩き等の商店街独自のルール作りに助言をいただくなど、自転車のマナー向上を図ってほしい。

[その他の意見要望等]

大森警察署ホームページ等を活用し、住民が関心のある管内の特殊詐欺発生状況等を

掲載し、広報啓発に努めてもらいたい。また、高齢者が容易にアクセスできるよう、QRコードを利用したアクセスを検討してもらいたい。

その他

詳細な会議録については、各警察署及び警視庁情報公開センターにおいて閲覧することができます。

平成30年度 第1回 大森警察署協議会 議事概要

開催日時 平成30年06月21日 午前10時00分～午後00時00分

開催場所 大森警察署4階講堂

出席者 協議会委員 7名
署長ほか 7名

内容

会議に先立ち、副署長、警備課長、交通課長、刑事組織犯罪対策課長、生活安全課長、地域課長の出席について各委員から了承を得た。

[業務説明]

- 1 各課の業務説明
 - (1) 警務課
警視庁職員採用業務についての取組状況、被害者支援への取組状況及び寮員による積極的な地域住民との行事参加状況について説明した。
 - (2) 交通課
管内の交通事故発生状況、各種交通事故防止対策、交通事故情報発信活動等について説明した。
 - (3) 警備課
警備対策及び取組状況について説明した。
 - (4) 刑事組織犯罪対策課
管内の事件発生状況、検挙状況及び各種広報啓発活動について説明した。
 - (5) 生活安全課
特殊詐欺防止対策及び防犯講話等の実施状況について説明した。
 - (6) 地域課
積極果敢な地域警察活動の推進状況、地域住民とのふれあい活動の推進状況、若手警察官育成のための各種訓練及び教養の実施状況について説明した。

[警察署の業務に関する意見等の聴取]

- 1 署長から協議会への説明内容
 - (1) 取締り活動ガイドラインの見直しについて
現在の最重点、重点地域の説明
昨年、ガイドラインを見直したことによる改善状況
今後の改善状況
 - (2) 特殊詐欺被害防止対策について
特殊詐欺発生状況
新たな特殊詐欺犯罪手口の説明
今後の特殊詐欺被害防止対策
等について説明した上で、取組のあり方などについて意見等を求めた。
- 2 警察署協議会からの意見要望等
 - (1) について
署長から説明があったとおり取組んでほしい。
 - (2) について
高齢者との接触がある民生委員、シニア連合会、包括支援センター等の会議に出席をして、チラシを配布するなど関係機関と協力し、広報活動をしてほしい。
はがきによる詐欺も多いことから、郵便局と協力をして配達の際不審と感ずるはがきを投函する場合には、そのはがきにシールを貼るなどして注意喚起の対策をしてほしい。
詐欺被害防止対策で効果的な貸出用の自動通話録音機の増設をお願いしたい。

[その他の意見要望等]

会長から「交番のホワイトボード等に警察署の被害件数等の掲示をお願いしていたが、引き続き記載をしてもらい、来所者や通行人、付近住人が分かるようにしてほしい。」との発言があった。

その他

詳細な会議録については、各警察署及び警視庁情報公開センターにおいて閲覧することができます。

平成29年度 第4回 大森警察署協議会 議事概要

開催日時 平成30年03月08日 午後03時00分～午後05時00分

開催場所 大森警察署 4階講堂
出席者 協議会委員 7名
署長ほか 7名

内容

会議に先立ち、副署長、警備課長、交通課長、刑事組織犯罪対策課長、生活安全課長、地域課長の出席について各委員から了承を得た。

[業務説明]

1 各課の業務説明

(1) 警務課

リクルーターを活用した警視庁職員の採用業務についての取組状況、及び被害者支援への取組状況、若手警察官の積極的な地域住民との行事参加状況について説明した。

(2) 交通課

管内の交通事故発生状況、各種交通事故防止対策、及び交通事故情報発信活動等について説明した。

(3) 警備課

警備対策について説明した。

(4) 刑事組織犯罪対策課

管内の事件発生状況、各部門の検挙状況、及び各種広報啓発活動について説明した。

(5) 生活安全課

特殊詐欺対策、地域安全活動、及び防犯講話の実施状況について説明した。

(6) 地域課

地域住民とのふれあい活動の推進状況、若手警察官育成のための各種訓練や教養の実施状況、新谷戸交番の開所等について説明した。

2 協議会からの意見要望の取組結果について

(1) 平成29年度第3回会議において出された「大人の自転車マナーが非常に悪いので各公園で一般向けの自転車交通安全教室を行ってほしい。」旨の要望については、管内公園で町会や関係機関と協力して、交通安全教室を実施した旨を説明した。

(2) 平成29年度第3回会議において出された「夜間、暗い駐車場等でも分かるような防犯ステッカー等を貼って防犯対策をしてほしい。また、町会パトロールの際に制服の警察官と一緒に参加をして見せる警戒をしてほしい。」旨の要望については、町会と協力して、ステッカーの設置やパトロールを実施した旨を説明した。

[警察署の業務に関する意見等の聴取]

1 署長から協議会への説明内容

(1) 優秀な人材確保に向けた採用活動の強化推進について

現在の採用状況(合格倍率の推移)

警察署における各種対策とこれまでの取組状況

(2) 東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会の諸対策について

管内開催予定地の状況

事前キャンプ施設の状況

今後の対策

等について説明した上で、取組のあり方などについて意見等を求めた。

2 警察署協議会からの意見要望等

(1) について

学校の進路指導の先生と協力をして推進をしてほしい。

各イベントでの採用活動時に、出前型で職場体験ができるようにするなど、様々な人に警察業務に興味を持ってもらうような採用活動をしてほしい。

(2) について

説明できる範囲で、町会にも情報提供をしてほしい。

不審者情報で通報してもらえるように、町会等で広報をしてほしい。

外国人でも分かるような防犯ステッカー等を作成して、適宜な場所に貼って頂き、管内のオリンピック・パラリンピックムードを高めて、警戒力の向上を行ってほしい。

[その他の意見要望等]

委員から「年末のパトロールに参加した際、制服の警察官がいるだけで、心強く感じ参加者がパトロールを一生懸命していたし、通行人からも声を掛けてもらえたのでとても良かったです。」との発言があった。

その他

詳細な会議録については、各警察署及び警視庁情報公開センターにおいて閲覧することができます。

平成29年度 第3回 大森警察署協議会 議事概要

開催日時 平成29年12月14日 午前10時00分～午後00時00分

開催場所 大森警察署4階講堂
出席者 協議会委員 9名
署長ほか 7名

内容

会議に先立ち、副署長及び各課長の出席について各委員から了承を得た。

[業務説明]

1 各課の業務推進結果について

- (1) 警務課～採用活動、被害者支援活動
- (2) 交通課～秋の交通安全運動の推進、各種広報啓発活動の実施状況
- (3) 警備課～各種警備の実施、警備諸対策、外国人に対する災害対策について
- (4) 刑事組織犯罪対策課～刑事部門、組織犯罪対策部門の推進状況
- (5) 生活安全課～各防犯活動結果、特殊詐欺被害防止対策
- (6) 地域課～巡回連絡・職務質問強化推進結果、ふれあい連絡協議会の活性化について

[警察署の業務に関する意見等の聴取]

1 署長から協議会への説明内容

- (1) 年末年始における重大交通事故防止対策について
今後の主な施策として
ア 警察車両による赤色灯点灯走行
イ 悪質危険な交通違反の指導取締り
ウ 各種広報啓発活動
などについて説明した上で、各種対策について取組のあり方などについて意見等を求めた。
- (2) 年末地域安全活動の実施について
目的、重点等を説明した上で、各種訓練の実施やキャンペーンに対する取組のあり方などについて意見等を求めた。

2 警察署協議会からの意見要望等

- (1) について
未だに自転車のマナーが悪く、子供は学校での交通安全教室があるが、大人のマナーが非常に悪いので各公園で、一般向けの交通安全教室等を行ってほしい。また、その教室で、他の防犯対策など講話をして頂ければよいのではないか。
- (2) について
ア 夜、街頭が無く暗いところなどを重点的にパトロールしてもらい、また、暗くても分かるようなステッカー等を貼って対策をしてほしい。
イ 町会の夜警に制服の警察官に参加してもらい、町会の人と一緒に見せる警戒を行ってほしい。

[その他の意見要望等]

委員から「最近、自転車でパトロールをしている警察官の姿をあまり見なくなってしまったので年末パトロールを強化してほしい。」との要望があり、署長から年末特別警戒について説明をした。

その他

詳細な会議録については、各警察署及び警視庁情報公開センターにおいて閲覧することができます。

平成29年度 第2回 大森警察署協議会 議事概要

開催日時 平成29年09月14日 午後03時00分～午後04時40分

開催場所 大森警察署4階講堂
出席者 協議会委員 9名
署長ほか 7名

内 容

会議に先立ち、副署長及び各課長の出席について各委員から了承を得た。

[前回の答申等に対する警察署の取組結果]

- 1 交通特殊事件や長期未出頭者の追跡調査、暴走族対策について
 - (1) 通常パトロールを強化して取締りをしてほしい。
端緒はすべてパトロール活動で、各違反を事件化した。
 - (2) 長期未出頭者等には、免許更新時にペナルティを与えたら良いのではないかと追跡調査を実施して、2件の交通違反を強制捜査した。
- 2 駐車監視員活動ガイドラインの見直しについて
取締り重点路線だけでなく110番通報があった場所や地域の声を聞いてタイムリーな取締りをしてほしい。
通報の多い平和島地区、京浜島地区を新たに重点地区として指定した。
- 3 わいせつ事犯及び侵入盗被害の防止について
 - (1) 公園内に防犯カメラを設置する等、防犯カメラの増設をお願いしたい。
各自治会等と協力して今後70台位の増設を予定している。
 - (2) 事件発生場所や内容が分かるように、発生場所に分かりやすく目立つような看板を設置してほしい。
反射材を使ったり、目線に合わせた設置等、分かりやすい看板の設置をした。

[業務報告]

各課の業務推進結果について報告をした。

[諮問]

- 1 災害対策の推進について
- 2 ふれあい連絡協議会の活性化について

[答申]

- 1 災害対策の推進について
外国人を雇っている企業に向けて、各種訓練や災害対策についての外国人用のパンフレットを配る等、外国人に向けての災害対策をしてほしい。
- 2 ふれあい連絡協議会の活性化について
ふれあい連絡協議会の設置趣旨やどんな方が委員をやっているのか等をPRして頂き、活性化を図ってほしい。また警察署ニュース等の広報誌で広くPRできれば良いのではないかと。

[意見・要望等]

委員から「以前ふれあい連絡協議会で、交差点での斜め横断について注意をしてほしいと頼んだら、ふれあいポリスが素早く対応してくれて看板の設置や警察官の配置をして頂き大変助かった。」旨の発言があった。

その他

詳細な会議録については、各警察署及び警視庁情報公開センターにおいて閲覧することができます。

平成29年度 第1回 大森警察署協議会 議事概要

開催日時 平成29年06月19日 午後01時35分～午後03時45分

開催場所	警視庁大森警察署 4階 講堂	出席者	協議会委員 8名 署長ほか 7名
------	-------------------	-----	---------------------

内 容

会議に先立ち、会長、副会長を互選した。また、副署長及び各課長の出席について各委員から了承を得た。

[前回の答申等に対する警察署の取組結果]

- 1 春の全国交通安全運動の効果的推進について
街頭活動や各種イベントを通じて、自転車の安全利用について広報を実施した。また、自転車販売店には、チラシを配布して効果的に活用してもらうよう依頼をした。
- 2 特殊詐欺被害等の未然防止について
(1) 金融機関店舗内の設備に関して、特殊詐欺被害防止について直接申し入れた結果、多くの改善協力を得ることができた。
(2) スーパー店舗内やアーケードのモニターを利用して、具体的な手口内容を含む注意喚起映像を放映するなどの広報について協力が得られた。
(3) 各種イベントを通じてタイムリーな広報を実施することができた。

[業務報告]

各課の業務推進結果について報告をした。

- 1 警務課～採用活動、被害者支援活動
- 2 交通課～春の交通安全運動活動結果、トラック実技教室、全席シートベルト着用協力
- 3 警備課～各種警備の実施、警備諸対策、オリンピック警備
- 4 刑事組織犯罪対策課～刑事部門、組織犯罪対策部門の推進状況
- 5 地域課～若手警察官の業務推進状況、ふれあいポリス活動状況
- 6 生活安全課～特殊詐欺被害防止対策等の推進状況

[諮問]

- 1 交通特殊詐欺事件や長期未出頭者の追跡調査、暴走族対策について
- 2 駐車監視員活動ガイドラインの見直しについて
- 3 わいせつ事犯及び侵入盗被害の防止について

[答申]

- 1 交通特殊詐欺事件や長期未出頭者の追跡調査、暴走族対策について
(1) 通常パトロールを強化して、取締りをしてほしい。
(2) 警察署では難しいと思うが、長期未出頭者等には免許更新時にペナルティを与えたら良いのではないか。
- 2 駐車監視員活動ガイドラインの見直しについて
取締重点路線だけではなく110番通報があった場所や地域の声を聞いてタイムリーな取り締まりをしてほしい。
- 3 わいせつ事犯及び侵入盗被害の防止について
(1) 公園内に防犯カメラを設置する等、防犯カメラの増設をお願いしたい。
(2) 事件発生場所や内容等が分かるように、発生場所に分かりやすく目立つような看板を設置してほしい。

[意見・要望等]

委員から「痴漢の発生状況、侵入盗の発生状況は理解しましたが、検挙率はどうなっていますか。」との質問があり、担当する各課長から検挙状況等を報告した。

その他 次回(平成29年度2回目)の会議は、平成29年9月14日木曜日開催予定とした。

詳細な会議録については、各警察署及び警視庁情報公開センターにおいて閲覧することができます。

平成28年度 第4回 大森警察署協議会 議事概要

開催日時 平成29年03月08日 午前10時30分～午後00時30分

開催場所 大森警察署4階講堂
出席者 協議会委員 9名
署長ほか 5名

内 容

会議に先立ち、各委員に対して、生活安全課長、交通課長の出席について了承を得た。

[前回の答申等に対する警察署の取組結果]

- 1 年未年始の重大交通事故防止の効果的推進
- 2 年未地域安全活動の実施及び犯罪発生実態に即した各種防犯対策

[業務報告]

- 1 警務、総務部門の各賞の受賞、被害者支援活動
- 2 交通人身事故発生状況、大森東小学校周辺地区の「ゾーン30」指定
- 3 警衛警護の実施、災害対策
- 4 刑事部門、組対部門の各賞の受賞及び検挙状況
- 5 特殊詐欺被害防止対策等の推進、年未一斉警戒の実施、地域力推進会議での情報発信
- 6 地域課の各賞の受賞状況、ふれあいポリス活動

[諮問]

- 1 春の全国交通安全運動の効果的推進について
- 2 特殊詐欺被害等の未然防止について

[答申]

- 1 春の全国交通安全運動の効果的推進について
 - (1) 自転車の安全対策について、全く広報が足りていないのではないかと。自転車利用者に対し、違反の罰則、人身事故の賠償、正しい走行方法等について、実効性のある広報をして欲しい。
 - (2) 自転車販売店側にも罰則や賠償事例等のチラシを備え付け、自転車販売時に配布する等、民間と一体となった広報活動を検討して欲しい。
- 2 特殊詐欺被害等の未然防止について
 - (1) 銀行等の金融機関で流している詐欺防止の映像は、音量も小さく映像も見る側に向いていない。金融機関側に改善を申し入れるとともに、スーパーや小売店等のレジ待ちの人達の目に入るような位置にモニターを設置して注意喚起の映像を流す等、働き掛けの工夫をしてもらいたい。
 - (2) 詐欺は手口が頻繁に変わるので、時機を失することなくタイムリーに騙しの手口や現金の要求方法等、実例を挙げて広報して、特に高齢者には集会等の場で繰り返し広報して、周知して欲しい。

[意見・要望等]

- 1 大森地区は、自転車が移動の足となっている人が多く、一人一台の状況にある。しかし、自転車の運転は軽く見られがちで、その違反の罰則や事故発生時の賠償問題等は見過ごされ、朝夕の通勤時間帯などは無法地帯状態になっている。悪質な利用者には、看過せず取り締まりをしていただき、今後は、安全な走行方法だけでなく、違反罰則や賠償リスクを盛り込んだ、従来とは違う広報を企業や学校等を参画させ三位一体で強力に推進してもらうことを要望する。
- 2 詐欺は、騙しの方法が頻繁に変わるため、タイムリーな広報をしないと被害に遭う人がこれからも増えると思う。高齢者や人が多く集まる集会場等で、主流の騙しの手口や騙されないための注意点等を繰り返し広報してもらうことを要望する。詐欺は窃盗と違い、犯人側も罪の意識が薄いのではないかとと思う。従来の広報の方法だけでなく、より分かり易く、より効果のある広報を工夫してもらいたい。

その他

次回（平成29年度第1回目）の会議は、新規協議会委員の選出後に協議し決定する。

詳細な会議録については、各警察署及び警視庁情報公開センターにおいて閲覧することができます。